

国民健康保険料 障害者や扶養者世帯を中心にまたも値上げ

国民健康保険料がまたも値上げされることになりました。

これは保険料の算定方式が変更され、障害者控除や扶養控除がなくなったことが原因です。それでも緩和措置を行って、値上げが低く抑えてきたのですが、今回これが一部取り払われることになりその結果、障害者や扶養世帯を中心に保険料が値上げされます。例え

ば給所得200万円の2人世帯で3万4978円値上げされる一方、給所得900万円の2人世帯所得では逆に1万5882円値下げされます。

日本共産党練馬区議団は緩和措置を継続するよう緊急に申し入れを行いました。障害者世帯や扶養世帯を直撃する今回の値上げは許されません。

単位:円 △:マイナス

	年収	100万	200万	300万	400万	500万	600万	700万	800万	900万
年金 2人 世帯者	24年度	24,120	74,319	202,177	275,704	347,188	419,523	491,858	558,902	618,562
	25年度	24,840	85,886	205,692	274,662	344,886	415,946	487,006	545,243	602,433
	差額	720	11,567	3,515	△1,042	△2,302	△3,577	△4,852	△13,659	△16,129
給与 2人 世帯者	24年度	40,625	122,226	192,412	272,513	346,763	414,843	486,327	556,076	612,596
	25年度	42,236	157,204	215,724	277,588	344,468	411,348	481,572	542,534	596,714
	差額	1,611	34,978	23,312	5,075	△2,295	△3,495	△4,755	△13,542	△15,882

光が丘駅、要改善ランクAに 駅のバリアフリーについて 区は3年連続調査

区は平成23年度から駅のバリアフリー化をさらに促進するため、各駅の調査を行いました。

その結果、光が丘駅、地下鉄赤塚駅、小竹向原駅の3つの駅が要改善ランクAに位置づけられました。区はさらに平成24年度に3つの駅について、周辺住民にそれぞれ2000人規模でアンケートを実施し、現在その結果を集約しているところです。

平成25年度にはさらに予算計上し、調査するとしており、区はこれらの調査をもとに鉄道事業者に対して、さらなるバリアフリー化にむけて働きかけをしています。



旧光が丘第5小学校に 子ども発達支援センターと 文化交流ひろばが開設されます

区民の地域活動に利用できます。

○文化交流ひろば 平成25年4月開設

文化芸術や多文化共生を目的として利用できる施設です。関連する団体を優先するものの一般の団体も利用できます。

申込み：公共施設予約システムで予約（登録が必要）
音楽練習室／演劇練習室／交流室／実習室（調理）
利用時間：午前9時～正午／午後1時～5時／
午後6時～9時30分

問い合わせ

音楽・演劇練習室 文化・生涯学習課（5984）1284
交流・実習室 地域振興課（5984）1523

○子ども発達支援センター 平成25年1月開設

障害児団体の利用が基本ですが、空いている場合には一般でも利用できます。

申込み：直接センターにお電話ください（3975）6251
多目的室／会議室／グラウンド
利用時間 同上